AXIS P4705-PLVE Panoramic Camera

360° IR照明と深層学習を搭載したデュアルセンサー

このデュアルセンサーの全指向性カメラは30フレーム/秒で2x2 MPが可能です。LightfinderとForensic WDRを搭載し、厳しい光条件や劣悪な環境でも鮮明でクリアな画像を実現します。ARTPEC-8に基づくこの高性能カメラは、深層学習処理ユニットを搭載し、処理能力とストレージ能力が向上しています。また、エッジでこれまでより多くのデータを収集し、分析できます。また、ライブ映像または録画映像でのフォレンジック検索を迅速、簡単、かつ効率的に行うための貴重なメタデータを提供します。その上、バリフォーカルカメラヘッドを柔軟に配置でき、リモートズームやフォーカス機能も備えているため、迅速かつ費用対効果の高い設置が可能です。

- 2*2 MP、多角的カメラ、単一のIPアドレス
- 両センサーで深層学習による分析機能に対応
- 360°の赤外線照射
- 2.5倍ズーム
- Axis Lightfinder & Forensic WDR

JAPAN CYBERSECURITY LABEL
ジャパン・サイバーセキュリティ・ラベル
JC-STAR
Registered ID: 2025050200000244
Information-technology Promotion Agency, Japan (IPA)

AXIS P4705-PLVE Panoramic Camera

カメラ

イメージセンサー
1/2.8"プログレッシブスキャンRGB CMOS ×2

レンズ
バリフォーカル、3.3～8.1 mm、F1.9～3.2
水平画角: 107°–39°
垂直画角: 55°–22°
対角画角: 131°–45°
最短焦点距離: 0.5 m (1.6 ft)
固定アイリス、IR補正、リモートズーム/フォーカス

デイナイト
自動切換え赤外線カットフィルター

最低照度
カラー：0.15ルクス (50 IRE、F1.9)
白黒 : 0ルクス (50 IRE、F1.9)
赤外線照明点灯時は0ルクス

シャッター速度
1/20,000 秒～1.5秒 (60/50 Hz)

カメラ調整
パン±110°、チルト±75°、回転±170°

システムオンチップ (SoC)

モデル
ARTPEC-8

メモリー
RAM 2,048 MB、フラッシュ8,192 MB

コンピューティング機能
深層学習処理ユニット (DLPU)

ビデオ

ビデオ圧縮
H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Baseline、Main、High Profile
H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル
Motion JPEG

解像度
2x 1920x1080 (2x HDTV 1080p)～2x 640x360

フレームレート
すべての解像度で最大60/50 フレーム/秒(60/50 Hz)

ビデオストリーミング
個別に設定可能なマルチストリーム (H.264/H.265/ Motion JPEG)
Axis Zipstream technology (H.264/H.265)
フレームレートおよび帯域幅の制御
VBR/ABR/MBR H.264/H.265
低遅延モード

WDR
Forensic WDR:最大120 dB (撮影シーンによる)

画像設定
彩度、コントラスト、輝度、シャープネス、Forensic WDR、ホワイトバランス、デイナイトモード閾値、トーンマッピング、露出モード、露出エリア、たる型歪曲の補正、圧縮、回転:0°、90°、180°、270°(コリドールフォーマットを含む)、ミラーリング、オーバーレイ、ダイナミックオーバーレイ (テキスト/画像)、1チャンネルあたり8つのポリゴンプライバシーマスク

音声

ストリーミング
音声入力、単方向
エッジツーエッジテクノロジーによる双方向音声

外部マイク入力/ライン入力、リングパワー、デジタル音声入力、自動ゲインコントロール
ネットワークスピーカーペアリング
ポートキャストテクノロジーによる音声機能:双方向音声接続、音声エンハンサー

エンコーディング
24bit LPCM、AAC-LC 8/16/32/44.1/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz
ビットレート設定可

ネットワーク

ネットワークプロトコル
IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS[1]、HTTP/2、TLS[1]、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP®、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、PTP、NTS、RTSP、RTCP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、DHCPv4/v6、ARP、SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンクローカルアドレス (設定不要)

1. この製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project (openssl.org)* によって開発されたソフトウェアと*Eric Young (eay@cryptsoft.com)* によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース
VAPIX®、AXIS Camera Application Platform など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については*axis.com/developer-community*を参照)。
One-Click Cloud Connection (ワンクリッククラウド接続)。
ONVIF® Profile G、ONVIF® Profile M、ONVIF® Profile S、ONVIF® Profile T、(仕様については*onvif.org*を参照)

ビデオ管理システム
AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、および*axis.com/vms*で入手可能なAxisパートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

画面上コントロール
赤外線照明
オートフォーカス
プライバシーマスク
メディアクリップの再生

エッジツーエッジ
サイレンとライトのペアリング

イベント条件
分析機能、APIによる仮想入力
音声:音声検知
装置ステータス:動作温度より高い、動作温度範囲外、動作温度より低い、動作温度範囲内、IPアドレスの削除、新規IPアドレス、ネットワーク接続断絶、システムの準備完了、リングパワー過電流保護、ライブストリーム有効、ケーシング開放
デジタル音声:デジタル信号にAxisメタデータが含まれています、デジタル信号のサンプリングレートが無効です、デジタル信号がありません、デジタル信号OK
エッジストレージ:録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検知
I/O:手動トリガー、仮想入力
MQTT:サブスクライブ
スケジュール、繰り返し:スケジュール
ビデオ:平均ビットレート低下、デイナイトモード、ライブストリームオープン、いたずら

イベントアクション
オーバーレイテキスト、デイナイトモード、ステータスLEDの点滅
音声クリップ:再生、停止、
照明:照明を使用、ルールが有効な間に照明を使用
MQTT:パブリッシュ
通知:HTTP、HTTPS、TCP、電子メール
録画またはアップロード目的でのプリ/ポストアラームビデオまたは画像のバッファリング
Record video (ビデオの録画):SDカード、ネットワーク共有
SNMPトラップ:送信、ルールが有効な間に送信
画像またはビデオクリップのアップロード:FTP/SFTP/HTTP/HTTPS/ネットワーク共有/電子メール

設置支援機能内蔵
ピクセルカウンター、リモートズーム/フォーカス、レベルグリッド

分析機能

アプリケーション
含まれるもの
AXIS Object Analytics、AXIS Scene Metadata、AXIS Video Motion Detection、いたずら警告、音声検知
AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能(*axis.com/acap*を参照)

AXIS Object Analytics
物体クラス: 人、車両 (タイプ:車、バス、トラック、バイク、その他)
シナリオ:ライン横断、エリア内の物体、クロスラインカウント、エリア内の占有状態、エリア内の滞在時間
シナリオ最大10件、1チャンネルあたりのシナリオ最大5件
その他の機能:軌道、色分けされた境界ボックス、テーブルで視覚化されたトリガー物体
対象範囲と除外範囲
奥行きの設定
ONVIF動体アラームイベント

AXIS Scene Metadata
物体クラス:人物、顔、車両 (タイプ:車、バス、トラック、自転車)、ナンバープレート
物体の属性:車両の色、上/下の服の色、信頼度、ポジション

認証

EMC
CISPR 35、CISPR 32 Class A、EN 55035、EN 55032 Class A、EN 50121-4、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2
オーストラリア/ニュージーランド:
RCM AS/NZS CISPR 32 Class A
カナダ : ICES-3(A)/NMB-3(A)
日本: VCCI Class A
韓国: KS C 9835、KS C 9832 Class A
米国 : FCC Part 15 Subpart B Class A
鉄道: IEC 62236-4

安全性
CAN/CSA C22.2 No. 60950-22、CAN/CSA C22.2 No. 62368-1 ed. 3、IEC/EN/UL 62368-1、IEC/EN 62471、IEC/EN/UL 60950-22、IS 13252

環境
IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、IEC/EN 60529 IP66/IP67、IEC/EN 62262:2002 IK10、MIL-STD-810H (Method 501.7、502.7、505.7、506.6、507.6、509.7、512.6)[2]、NEMA 250 Type 4X、NEMA TS 2 (2.2.7-2.2.9)

ネットワーク
NIST SP500-267

サイバーセキュリティ
ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label、FIPS 140

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ
ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749クライアントクレデンシャルフロー/OpenID認定コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、Axis Cryptographic Module (FIPS 140-2 level 1)、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化
ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム
TPM 2.0 (CC EAL4+、FIPS 140-2 Level 2)、セキュアエレメント (CC EAL 6+)、システムオンチップセキュリティ (TEE)、AxisデバイスID、セキュアキーストア、署名付きビデオ、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)

ネットワークセキュリティ
IEEE 802.1X（EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2）[3]、IEEE 802.1AE（MACsec PSK/EAP-TLS）、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS[3]、TLS v1.2/v1.3[3]、Network Time Security（NTS）、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール

文書化
AXIS OSハードニングガイド
Axis脆弱性管理ポリシー
Axis Security Development Model
AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)
ドキュメントをダウンロードするには、*axis.com/support/cybersecurity/resources*にアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、*axis.com/cybersecurity*にアクセスしてください。

概要

ケーシング
IP66、IP67、NEMA 4X、IK10規格準拠
ハードコーティングされたポリカーボネートドーム
アルミニウム製およびプラスチック製ケーシング、ウェザーシールド
カラー:白NCS S 1002-Bまたは黒NCS S 9000-N

取付
取り付けブラケット、ジャンクションボックスの穴付き (ダブルギャング、シングルギャング、4インチ4角、4インチ8角)
¼″-20 UNCトライポッドスクリュースレッド
1/2インチ (M20) コンジット穴 (側面)

サステナビリティ
PVC不使用、BFR/CFR不使用、再生プラスチック (7%)、バイオプラスチック (2%)

電源
Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at準拠 Type 1 Class 3
標準6.2 W、最大12.95 W
Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3at準拠 タイプ 2 Class 4
標準8.3 W、最大17.5 W

コネクター
シールド付きRJ45 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T PoE、
3.5 mmマイク/ライン入力

IRイルミネーター
電力効率が高く長寿命の850 nm赤外線LEDを搭載した、OptimizedIR
PoE Class 3:照射距離 15 m (50 ft) 以上 (撮影シーンによる)
PoE Class 4:照射距離30 m (98 ft) 以上 (撮影シーンによる)

ストレージ
microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応
SDカード暗号化に対応 (AES-XTS-Plain64 256bit)
NAS (Network Attached Storage) への録画
推奨されるSDカードとNASについては、*axis.com*を参照

動作温度
-30°C～50°C
NEMA TS 2 (2.2.7) に基づく最高温度:74°C
起動温度:-30°C
湿度10～100% RH (結露不可)

保管条件
-40°C～65°C (-40°F～149°F)
湿度: 5～95% RH (結露不可)

寸法
高さ: 88 mm (3.5 in)
幅: 133 mm (5.2 in)
長さ: 208 mm (8.2 in)

重量
975 g

2. *Method 505.7 (ウェザーシールド付き)*
3. この製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project (openssl.org)* によって開発されたソフトウェアと*Eric Young (eay@cryptsoft.com)* によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

付属品
インストールガイド、Windows®用デコーダ (1ユーザーライセンス)、コネクターキット、ウェザーシールド、コネクターガード

オプションアクセサリー
黒ケーシング、スモークドーム、コンジットアダプター、AXIS T94N02 Pendant Kit
AXIS T8415 Wireless Installation Tool
AXIS Surveillance Card
その他のアクセサリーについては、*axis.com*を参照

言語
英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

保証
5年保証、*axis.com/warranty*を参照

検知、監視、認識、識別 (DORI)

	DORIの定義	距離 (広角)	距離 (望遠)
検知	25 px/m (8 px/ft)	43.9 m (144 ft)	110.0 m (360.8 ft)
観察	63ピクセル/m (19 ピクセル/ft)	17.4 m (57.1 ft)	43.7 m (143 ft)
認識	125 px/m (38 px/ft)	8.8 m (29 ft)	22.0 m
識別	250 px/m (76 px/ft)	4.4 m (14 ft)	11.0 m (36.1 ft)

DORI値は、EN-62676-4規格で推奨されているように、用途別のピクセル密度を使用して計算されます。この計算では、画像の中心を基準点として使用し、レンズの歪みを考慮します。人物や物体を認識または識別できる可能性は、物体の動き、ビデオ圧縮、照明条件、カメラのフォーカスなどの要因によって変わります。計画時にマージンを使用します。ピクセル密度は画像の各部分で変わり、計算値は現実世界の距離とは異なる場合があります。

© 2022年 – 2026 Axis Communications AB. AXIS COMMUNICATIONS、AXIS、ARTPEC、VAPIXは、スウェーデンおよびその他の国で登録されたAxis ABの登録商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。記載内容は予告なく変更されることがあります。